

3月 ピッコロだより



1年間多くの活動を通して、友だちと笑い合ったり、協力したいしながら、様々な経験を積んできました。来年度への期待や不安を感じる時期ですが、今月も楽しく活動に取り組んでいきたいと思えます。

【3月の活動】～インタビューをする / 感謝の気持ちを表現する～

月	火	水	木	金	土
2 インタビューを しよう	3 インタビューを しよう	4 インタビューを しよう	5 インタビューを しよう	6 インタビューを しよう	7 クッキング (おにぎり) ※エフロン、 <small>さかかきん</small> 三角巾
9 ミツバチ プロジェクト	10 インタビューを しよう	11 インタビューを しよう	12 インタビューを しよう	13 ありがとうを 伝えよう	14 インタビューを しよう
16 クッキング (おにぎり) ※エフロン、 <small>さかかきん</small> 三角巾	17 運動	18 運動	19 ありがとうを 伝えよう	20 やす 休み <small>しゅんぶん</small> (春分の日)	21 ありがとうを 伝えよう
23 ありがとうを 伝えよう	24 ありがとうを 伝えよう	25 ありがとうを 伝えよう	26 ルール	27 ルール	28 ルール
30 ルール	31 ルール	※「ルール」は、屋外(公園)にて活動を行う予定です。 <u>16時までの登園にご協力をお願い致します。</u> 雨天の場合は、屋内で活動を行います。			

※公認心理師、理学療法士、言語聴覚士の来所日については、後日、玄関に掲示させていただきますので、ご確認下さい。
専門職の来所日により、活動内容が変更になる場合があります。その際は、玄関に掲示させていただきます。

(今月の主な活動) インタビューをする / 感謝の気持ちを表現する / 養蜂について知る

ねらい:相手への質問や対応の仕方を学ぶ/身近な人への感謝の気持ちをことばや文章で表現する

☆様々な場面や相手を想定した質問の仕方や対応の仕方等を学び、実際に友だちや支援者にインタビューを行います。<インタビューをしよう>

☆自分の身の回りにいる感謝すべき人たちのことを改めて振り返り、日頃の感謝の気持ちをことばや文章で表現し、実際に相手に伝えられるよう練習します。<ありがとうを伝えよう>

☆マルヤガーデンズで養蜂家から養蜂について、実演を交えながら教わりに行きます。<養蜂について知ろう>

【2月の振り返り】

<自分の回りのルールを知ろう>

・学校や公共の場所等で守るべきルールやマナーについて確認しました。身の回りのルールを守りながら過ごす大切さに気付けるよう、ルールを守る理由や意義について話し合い、考えを深めました。

<聖火リレー千を見に行こう>

・マルヤガーデンズに聖火リレーにトーチを見に行きました。初めて見るトーチに興味津々でしたが、事前に学習した公共の場所でのルールをしっかり守りながら体験することができました。

<得意なことを発表しよう>

・時間の計算、縄跳び等、自分の得意なことを友だちと発表し合いました。緊張もしていましたが、達成感や称賛されることでの嬉しさを感じたり、自信を持てたりする子どもたちの様子がみられました。



「きょうだい」を支えるために

ガーデンキッズトリア 園長 水流 かおる

梅の花も満開を迎え、桜の便りも聞こえ始めました。また、一年の区切りの時期がやってきます。出会いと別れを繰り返しながら私たちは生きていかなければなりません、「3月」という響きは少しのさみしさを感じますね。

さて、九州大学遠矢浩一先生にもアドバイスをいただき、2月15日(土)初めての「きょうだい児支援」のイベントを開催しました。「きょうだい」というのは、私たちの事業所に通っているお子さんの兄・姉・弟・妹の総称で、あえてひらがなで「きょうだい」と表記しています。

私たちの事業所に通ってくるお子さんは、何かしらのサポートが必要なお子さんたちですが、その多くのお子さんには「きょうだい」がいます。

私たちはこれまでサポートが必要なお子さん本人・ご家族の支援に微力ながらも力を尽くしてきました。そして、今回ずっと取り組みたかった「きょうだい」への支援を行う事となりました。「きょうだい」への支援の必要性は十分感じていましたが、きっかけとなったのは2年ほど前の保護者会の茶話会に参加していたお母さんのことばでした。つい、サポートが必要なお子さんのことが優先され、その子の兄が「お母さん僕のこと好き？」と聞いてきたとのこと。お母さんは、はっとして兄の事にもこれまで以上に心を寄せるようにしたとお話でした。そして、この先もこの兄に対してどのように「キョウダイ」(サポートが必要な弟)のことを説明していけばよいのか、どのように関わっていってもらえば良いのか迷うとお話もされていました。

このお話を受けて「きょうだい児」がもつ特有の悩みや、不安を理解し寄り添うために何か私たち周囲の大人にできることがあるのではないかと背中を押される思いでした。サポートが必要な「キョウダイ」や両親の想いを理解しようといつも頑張っている「きょうだい児」は、どのような悩みや不安、葛藤を抱えているのかを理解し、「きょうだい児」にも支援の目を向け、子どもらしさを大切にしながら健全な心の発達を促すかわり方をご家族の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。今回の「きょうだい児支援」のイベントでは親子でゲームをしたり、親子に分かれて子どもは思いっきり遊びを楽しみ、親は職員との意見交換をするなど賑やかに終了しました。ささやかですが、この取り組みを継続することで、サポートが必要な「キョウダイ」を含め家族みんなが笑顔で暮らせることにつながると確信しました。来年度もたくさんのご参加お待ちしております。

今年度も、事業所へのご理解ご協力ありがとうございました。



★お知らせとお願い★

- ・提出書類につきましては、保護者の方より職員へ直接お渡しください。
- ・個別での引継ぎを希望される方は、職員へ事前にお伝えしていただけたら、対応させていただきますので、お知らせください。
- ・社会福祉法人 落穂会のホームページ(<http://www.asahigaokagakuen.jp/>)におたよりを掲載していますので、ご確認ください。実績記録表について、これまで請求書に同封していましたが、当日にご署名を頂くシステムに変更致しました。ご理解、ご協力の程、よろしくお願い致します。
- ・活動風景の見学ご希望の際は、職員へご相談ください。ご希望を伺い、日程調整をさせていただきます。
- ・登園時間は、平日 16時20分まで、土曜日(午前)10時20分まで、(午後)13時50分までにお願いします。
- ・お迎えは、平日 17時20分～18時の間、土曜日(午前)11時50分～12時10分の間、(午後)15時20分～15時40分の間でお願い致します。また、お迎えの際は引き継ぎ 20分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引継ぎ開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。

【キャンセル待ちについて】

- ・キャンセル待ちの受け入れの連絡は、平日は当日の午前中まで、土曜日は前日までにトリアより連絡をさせていただきます。連絡がない場合は受け入れが難しい為、ご了承ください。

【欠席連絡について】

- ・平日は 16時以降、土曜日(午前)当日 9時30分以降、(午後)13時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代(¥60/日)をご負担頂きますので、ご了承ください。また、職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。
※都合により、活動内容が変更になる場合は、入口掲示板にてご案内致します。